|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **参加申込書兼誓約書**令和　　年　　月　　日■（あて先）さいたま市長新規就農者向けの農作業スペースを目的とした花き集出荷施設の貸付事業に係る公募要領の審査に参加したいので、条件・内容等を承諾の上、申込みします。また、地方自治法施行令第167条の４の規定及びさいたま市暴力団排除条例第２条の規定に該当しないことを誓約します。１　件　名新規就農者向けの農作業スペースを目的とした花き集出荷施設の貸付事業２　貸付施設　花き集出荷施設の一部

|  |  |
| --- | --- |
| **住　　所****（所在）** |  |
| **氏　　名****（会社名・代表者名）** | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| **電話番号** |  |

３申込者**地方自治法施行令（抄）**(一般競争入札の参加者の資格)第百六十七条の四　普通地方公共団体は、特別の理由がある場合を除くほか、一般競争入札に次の各号のいずれかに該当する者を参加させることができない。　一　当該入札に係る契約を締結する能力を有しない者　二　破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者　三　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号）第三十二条第一項各号に掲げる者２　普通地方公共団体は、一般競争入札に参加しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認められるときは、その者について三年以内の期間を定めて一般競争入札に参加させないことができる。その者を代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用する者についても、また同様とする。一　契約の履行に当たり、故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をしたとき。二　競争入札又はせり売りにおいて、その公正な執行を妨げたとき又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合したとき。三　落札者が契約を締結すること又は契約者が契約を履行することを妨げたとき。四　地方自治法第二百三十四条の二第一項の規定による監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げたとき。五　正当な理由がなくて契約を履行しなかつたとき。六　契約により、契約の後に代価の額を確定する場合において、当該代価の請求を故意に虚偽の事実に基づき過大な額で行つたとき。七　この項（この号を除く。）の規定により一般競争入札に参加できないこととされている者を契約の締結又は契約の履行に当たり代理人、支配人その他の使用人として使用したとき。**さいたま市暴力団排除条例（抄）**（定義）**第２条**　この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。⑴　暴力団 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号。次号において「法」という。）第２条第２号に規定する暴力団をいう。 ⑵　暴力団員 法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。 |